

株式会社JALエンジニアリングからの報告の概要  
(7月2日17時00分までに受けたもの)

- 株式会社JALエンジニアリング成田地区事業所(千葉県成田市)において、本日(7月2日)11時頃、事業所内の装備工場の作業室で航空機のエンジン部品の交換作業を実施していたところ、エンジンの点火装置の部品として使用されている密封線源(約108キロベクレルのクリプトン85)のガラス容器(円筒形状で直径約2cm、高さ約3cm、ガラスの厚さ約1mm)が破損していることを確認(RIの漏えいを確認)。  
(注)クリプトン85は不活性の気体で、放出される放射線は主として透過性の低いベータ線であり、被ばくの影響はほとんどない。
- 破損確認後、室内の換気を行うとともに、放射線量の測定を実施した結果、有意な値は確認されず、作業員の被ばくや周辺環境への影響がないことを確認。
- 以上の状況を踏まえ、本日(7月2日)15時47分、RI法第31条の2の規定に基づく事故報告事象(密封されたRIの破損に伴う漏えい)に該当することを確認。

以 上